

こころえほん

サイレン なあに？

●写真／小賀野 実 絵／うえだしげこ

救急車や消防車、パトカーなど、子どもたちに大人気のサイレンカーがたくさん登場します。車体の一部やサイレンの音をヒントに何の車が来るのか、考えてからページをめくって楽しんでください。



ワンポイント アドバイス

まずは、車体の一部やサイレンの音を読んで、「見たことがあるかな？」「聞いたことがあるかな？」と尋ねて想像させてみましょう。絵を見ながら、どんなときにやってくる車か、車の役割をいっしょに確認していくのもよいですね。クイズを出しながら読み進めてみましょう。

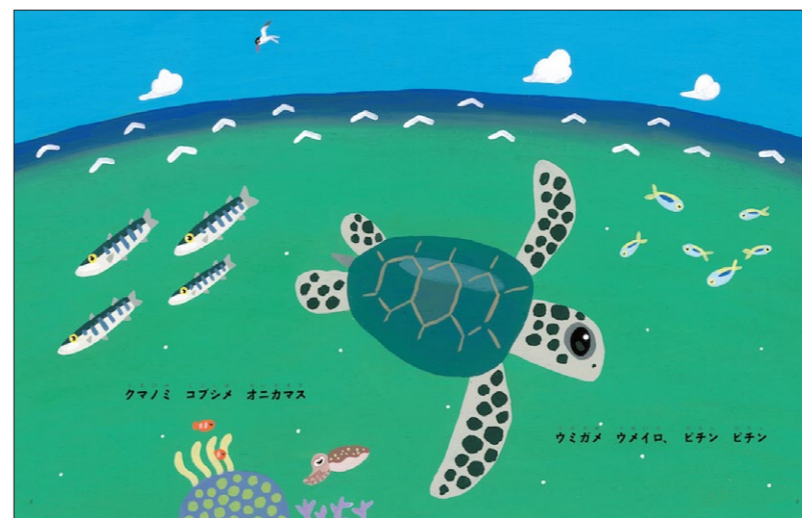
来月号は「おでかけ おでかけ」です。お楽しみに！

キンダーおはなしえほん

なつは ひるね

●作・絵／村上康成

ザザーン サラサラサラ……。誰もいない南の海の浜辺では、寄せては返す波の音と、サラサラと貝殻が転がる音が聞こえてきます。穏やかな時間が流れる夏の海の昼下がり、シンプルな擬音と美しい情景で描いたお話です。



ワンポイント アドバイス

作中には擬音語のほかにも、固有名詞の心地よいリズムが盛り込まれています。8～9ページの「クマノミ、コブシメ、オニカマス、ウミガメ、ウメイロ」というのは、すべて生き物の名前です。絵本を読んだ後は、身のまわりのことばのリズムやおもしろさにも注目できるとよいですね。

来月号は「あかくんと あおくんの しんごうき」です。お楽しみに！

キンダーメルヘン

タコが ぞろぞろ ねこざかな

●作・絵／わたなべゆういち

ねこざかなが浜辺で歌をうたっていると、タコがぞろぞろやってきました。タコたちはねこざかなに相談ごとがあるようで……。[ぼくだあれだ?][〇〇くんでしょ!]の繰り返しのやりとりとしかけが楽しい絵本です。



ワンポイント アドバイス

ねこざかなとタコの、クイズのような掛け合いの繰り返しとともに、次々にいろいろな種類のタコが現れ、誌面にもぎやかになっていきます。タコの種類によって声のトーンを変えるなど工夫しながら読むと、より盛り上がりそうです。



来月号は「じいじと ばあばの ひみつ」です。お楽しみに！

キンダーむかしむかしライブラリー

まちの ねずみと いなかの ねずみ

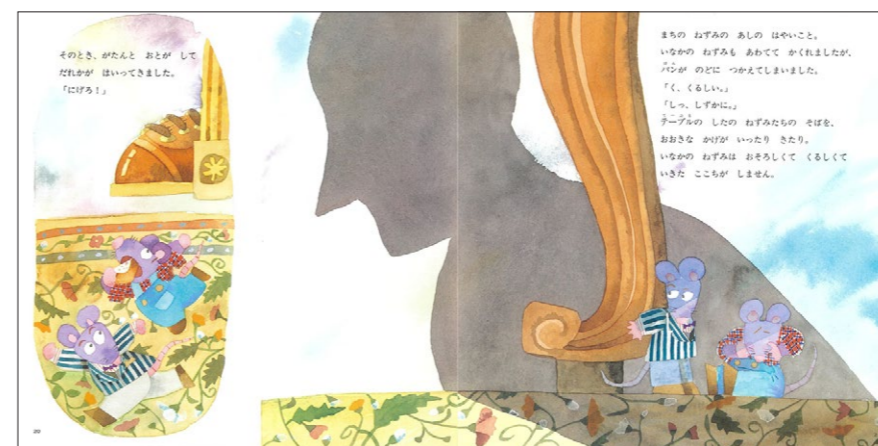
●文／戸田和代 絵／尾崎真吾

ある日、穏やかな田舎に住むねずみを、街に住むねずみが訪ねてきます。都会のぜいたくな暮らしの話を聞いてうらやましくなった田舎のねずみは、いっしょに都会へ行くことに。ところがそこで待っていたのは……。



ワンポイント アドバイス

田舎のねずみは、ごちそうも多いけれど危険におびえながら暮らす都会よりも、質素でも心穏やかに暮らせる田舎がよいと気づきます。自分にとって何がたいせつなのか、何が幸せなのかをいっしょに考えてみましょう。



来月号は「ふしぎな たいこ」です。お楽しみに！